

リチウムイオン電池からの火災に御注意を!

様々な用途に用いられるリチウムイオン電池の火災が増えています
モバイルバッテリー、スマートフォンなどに使用されているリチウムイオン電池から出火する火災が近年増えています。

本市でもリチウムイオン電池からの出火と思われる火災が2件発生しています。

【リチウムイオン電池とは?】

リチウムイオン電池は、小型で大量の電力を必要とする製品に使用され、ニッケルカドニウム電池、ニッケル水素電池などと比べて高容量、高出力、軽量という特徴があります。

なお、電池内の電解液は、消防法上の危険物に該当し軽油や灯油と同程度の火災の危険性があります。

【全国的に以下の状況で火災が発生しています!】

- 1 充電機の仕様に応じた設定で充電しなかったため、過充電となり出火した。
- 2 専用(対応型)充電器を使用しなかったため、過充電となり出火した。
- 3 廃棄する際に分解していて、外力により損傷し出火した。
- 4 スマートフォンのイヤホンジャックの清掃や、電池の交換修理をする際に、鋭利なものを差し込んだため内蔵充電機が損傷し出火した。
- 5 社告・リコール品を使用していて出火した。
- 6 経年使用による劣化で出火した。
- 7 電池、制御装置等、製品の不具合により出火した。

【火災を防ぐために】

- 1 各機器を購入した時に付属されている充電器やメーカー指定の物を使用しましょう。
- 2 接続部が合致しても、充電電圧を確認しないままの使用はやめましょう。
- 3 膨張、異音、異臭など異常を感じた時は、使用をやめましょう。
- 4 満充電できない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった場合は使用をやめて、メーカーや販売店に相談してください。
- 5 廃棄は、事業団体が回収するリサイクルへ出しましょう。

【万が一発火した時には】

電池から火花の飛び散っている時には近寄らず、火花が収まってから消火器や大量の水で消火するするとともに119番通報してください。



鈴鹿市消防本部

